

## 夏休み子ども・中高生スペースのご紹介

狛江市教育委員会では、学校における働き方改革の一環として、市内の学校の一斉閉庁の取り組みを進めています。社会教育の現場を所管する公民館においても、夏季一斉閉庁期間中の「子どもの居場所づくり」に取り組むとともに、学校教育と社会教育の連携を強化するための機会と捉え、居場所事業を展開しました。

### 学びのためのフリースペース

■日 時：令和3年8月10日(火)～13日(金)10～17時

■会 場：第一会議室

■参加者：27人（4日間の延べ人数）

主に学生を対象とした自習スペースとして、こまえ学習サポートプロジェクトに見守り員としてご協力いただきました。参加者からは「この日だけなのか」「もっと開催してほしい」という声もいただき、学生たちが勉強するスペースが強く求められていると実感しました。



### 遊びのためのフリースペース

■日 時：令和3年8月10日(火)～13日(金)10～17時

■会 場：和室

■参加者：83人（4日間の延べ人数）

和室に遊び道具を用意し、誰でも自由に遊べるスペースとして開放しました。狛江市シルバー人材センターに見守り員としてご協力いただき、また感染症対策として人数制限を行った結果、ケガ人等なく実施することができました。



### 子ども食堂

■日時・会場：

①令和3年8月11日(水)11時30分～13時 講座室

②令和3年8月12日(木)11時30分～13時 講座室

③令和3年8月13日(金)13時～14時 地下ホール

■メニュー：

①豚どん（50食）

②夏野菜あまくちドライカレー（50食）

③手作りパンお持ち帰り（100人分）

市内の子ども食堂団体で構成するごはんと居場所の連絡会にご協力いただき、全日好評につき、ほぼ完食という結果となりました。

